

神癒天降る 三多摩練成会 感想文集

《体験礼状》祈り合いの神想観と三正行で

娘のがんが快癒

昨年末に、会社の健康診断で娘の乳がんが判り、娘から、久しく離れていた「生長の家のお話が聴きたい」と言ってきましたので、娘の会社の近くの東京第二教区へ行き、教化部長先生の個人指導を受けさせていただき、練成会にも参加させていただきました。

また「祈り合いの神想観」では前に出て皆さんに祈っていたことができました。娘は病気を、私は膝痛快癒をお願いしました。

その後、娘は病院を第二教区のすぐ前の多摩総合医療センターに決め、そ

第二一〇〜二一二回 三多摩練成会

参加感想文から

発行 宗教法人生長の家東京第二教化部

〒一八三一〇〇四二一

東京都府中市武蔵台三―四―一

の間先生に戴いた聖典を真剣に読み、神想観も、5時10分から行うといい、と教化部で人から聞いたので、その間に娘の快癒を一心に祈りました。飛田給の練成会にも参加させてもらいました。

抗がん剤投与も副作用も軽く、仕事も続けられました。早い段階でリンパへの転移のがんは消え、乳がんは半分になっていました。まもなくCT上ではがんが消えました。が、標準治療なので、次の段階は手術をしました。予定より傷口は小さく、手術時間も短く、一週間で退院、手術部分の細胞検査も「がん細胞見当たらず！」の結果を貰いました。

東京第二教区の祈りが届いたかのよ

うに全てが順調にいきました事を感謝申し上げます。先日教化部へ伺った際、教化部長にどのように話せば一年前の事を伝えられるか考えていましたが、お会いした途端、すぐ先生にわかっていただいたのでびっくりしました。そして、祈っていたのでびっくりしたのだ、と直感しました。ありがとうございます。すごく感謝しています。ありがとうございます。

追伸 私の膝も痛みが取れ治りました。

(匿名希望)



☆第二一〇回感想文より

(平成29年 10月2日〜4日)

私も弟夫婦も実相は完全円満だった

今回の練成会は大変感動しました。初日の城下早苗先生の全てに「ハイ」、二日目の兒島陽子先生の愛に満ちた四無量心の生活、澤登仁恵会長の環境問題の話等、ずっと感動していました。

実相円満誦行では「実相円満完全」と唱えている

時、今まで何回も唱えていたのに「ああ、私の実相」私はそのままで『完全円満』だったのだ！」と突然に思いが突き上げてきまし



た。その時、私の弟夫婦のことを思い出しました。〃弟夫婦も実相円満完全だったのだ〃と思えた時「円満完全だから何も思い煩うことはない、神様におまかせしておけばいい」と強く感じました。嬉しくて心がワクワクしました。帰宅してからも、そのワクワク感が残っていて、なかなか眠れませんでした。

(青梅市 M・N)

まず「その一歩」を踏み出そう！

今回一カ月ぶりの練成会で、特に澤登先生の講話がいつも以上に良かったと思えました。地球温暖化、原発、農業、食糧ロスのこと：今の日本の課題について、分かりやすくポイントを示されて、感銘を受けました。

今の日本が10年後、20年後も安心し

て住める日本であるためには、やはりエシカル、倫理的で、子や孫世代のこと、後世の人のためになるように考えていかなければならない、と思いました。日本だけが平和でいいのか、日本が今の幸せを維持するためには、世界各地で紛争や格差があってはならないし、今輸入を止められたらどうするのだろうか、とも思います。まず家庭の中から、いろいろなこと(食べ物のこと・使う物のこと)を考えていかなければならないのだと思いました。日本人は知っているても、分かったとしても行動しないのだと言われ、まさにそうだと思います。原発問題もそうなんだと思います。

僕も実際に善い教え、良い講話をきいたら、まず行動する。その一歩を踏み出そう、と思いました。

(小金井市 K・A)

参加者を光の道場へ誘う幸せ

受付のお手伝いをさせていただきました。何もかも忘れて、皆様を光の道場へお誘いして、迎えることができました。私自身のことを幸せに感じております。一人でも多く参加された方が一層幸せを感じられ、明るく輝いてお帰りになられる後ろ姿に合掌し、嬉しい気持ちで送り出すことの有り難いこと、感謝申し上げます。

私自身、都合により教化部へ来られるようになったのも最近で、教化部長をはじめ、信徒さんの温かい愛念の言葉や励ましの言葉で勇気をいただき、私も何か皆様のお役に立ちたいと決心致し、甘えてばかりではいられない思いになりました。

一日を大切に、有意義な生活を送るために私ができることを前向きに考え、頑張っていることと念じております。

(昭島市 F・U)

四無量心を生きることにお姿に感動

二日目、三日目の受付をお手伝いさせていただきましたが、受付用紙の年齢を書いていただくこと、皆様ビックリするくらいお歳のわりにお若くて、特に80代・70代後半の方々がイキイキと、姿勢もよく元気で若々しい姿に驚きました。

信仰を持ち、四無量心の生き方をしている方々を見て、私もこういう風になを重ねて行きたいと思わせていただきました。

(武蔵野市 K・N)

信仰が生活の中に脈々と

二日目の兒島陽子先生のご講話が特に印象に残りました。それはご両親から信仰ひと筋に生きて来られ、それが今も兒島先生の生活の中に脈々と生き

続けていらっしやる様子がよくわかり感動したことです。

先生は連合会長を退任された後も、地元の誌友さん等のためにご自宅を提供され、家庭訪問を続けられ、コツコツと光明化運動を続けられています。私も先生のように、これからもただひたすらに光明化運動を続けていきたいと思えます。

(匿名希望)

☆第二一回感想文より

(平成29年12月12日〜14日)

最高の真理学習の場

三多摩練成会は、日常生活の内ですべての真理の学習が出来るので大変有意義な行事です。

浄心行では、自分の中にある弟への鬱積が全て吐き出され、すがすがしい

感謝の気持ちに満たされました。家族、親族への与え続ける愛に、確固たる信念を持つことが出来ました、

また先祖供養祭では、改めて自分は一人で生きているのではなく、先祖・親族のご加護のおかげだと自覚できました。ありがとうございます。

(府中市 H・S)

初めて三多摩練成会に参加して

栃木県を脱出して新幹線に乗ってやってきました。家の断捨離はもとより、心の断捨離を目指して。教化部に着いた途端、立派な建物、見るもの聞くもの全てに新鮮さを感じたこと、そして早朝の感謝行の際に流れていた、映画音楽の調べのおしゃれ感に驚き。食事中に流れる、唱歌や童謡。二日目「光のコンサート」では青春時代の曲など…楽しかったです。

久都間教化部長は（随分前でしたが）普及誌の記事を拝見した時、トルストイ、ドストエフスキー…等を語るステキな先生と記憶しておりませんでした。学生の頃は、ほとんど読書をしなかったもので、この記事の空間はまさに憧れでした。遅ればせながら今から本を読み始めようと思っています。まずは夏目漱石の『こころ』から。

講話も新鮮。＼インタビューリテ

ションによる日時計主義の実践＼は心地よい感覚でした。大切な想念・感情：改めて思い出しました。みんな自分の心の持ち方次第だと



いうこと。運営委員の関口トシ子さん、お世話になりました。

気持ち晴れやかに帰途につきたいと思います。家に帰ってから、もっと主人の気持ちをよく考え、今から出発していきたいです。

(宇都宮市 M・T)

自分の越し方を振り返る良いチャンス

すばらしい泉英樹講師（ゲスト講師）の講話はまた聴きたいなあ！と思いました。佐藤佳樹先生を囲んでの信仰座談会も、皆さんが各自発表されて深く考えさせられました。

二日目は夜しか参加出来なかったのですが音楽会が聴けず残念でした。しかし、高倉明子先生の実相円満誦行に巡り合えてラッキーでした。口々に素晴らしかったと讚え合いました。

三日目は活動体験発表をしました。

こういう機会を与えていただくと、自分のこし方を振り返るよいチャンスだと実感。そうだ、あの人にもこの人にもお世話になって、今の自分がここにこうしているんだ、と改めて感謝でき喜びが出て来ました。何でも「ハイ」、喜んで「ハイ」。これからも実践していこうと思います

(府中市 T・A)

万教帰一の教えあればこそ

今回は大変記念すべき、心に残る練成会となりました。二日目に第二教区オリジナルの「アハ体操」、講話「万教帰一の真理」を担当する機会をいただき、大きな気づき体験をいただきました。

教化部長先生、練成主任・大沢高虎先生、講師会長・高倉明子先生にまた

沢山の運営委員の皆様感謝御礼を申し上げます。

笑いと万教帰一の二つはとても大事な生長の家の教えの部分だということが

分かり、高校二年生の時に生長の家に入信して依頼、他の宗教や宗派、思想、意見などに対して偏見をもつこともなく、周囲から多くのものを学び、多くのものに助けられ、共同して仲良く社会に貢献する仕事を続けることができました。この万教帰一の教えがあったからです。



(東久留米市 H・K)

神の子をずっと拝み続けること

今年ではできるだけ宿泊して受講したいと思いつつ、一年最後の練成会になってしまいました。通して宿泊出来たのは一回か二回でしたが、練成会は楽しい、たくさんの勉強ができ、心おどる会になりました。

特に昨日のゲスト講師、佐藤佳樹先生のご講話が心に残りました。すばらしい神の子しかない、子どもの実相をずっと観続け、讃嘆し続けることのすばらしさ、できた出来たと声に出して目標を達成されたお話は、私には最も必要なことで、神の子の実相を観続けること、マイナスは思わない、語らない、肝に銘じました。

また、演奏の時間はとても幸せな時間を過ごしました。講習会に向かって、たくさんの力を得ました。教化部長先生をはじめ諸先生方、ありがとうございます。ありがとうございました。

(稲城市 Y・A)

はっきりと胸に聞こえた御教え

三日間の練成会の内容が本当に素晴らしく、泉先生のご講話、佐藤先生の光と祈りのコンサートと、私にとって本当に充実した三日間でした。その間、生長の家のみ教えが私の胸に突然はつきりと聞こえてきました。心が喜びいっぱい、軽やかに帰宅いたします。

(八王子市 匿名希望)

唯々感謝、実相のみ!

小原静江さんのことで、祈り合いの神想観で祈っていただきました。温かい光に包まれ、唱えられるままに口ずさんでいると、次第に小原さんの生命(神)を拝ませていただくと思えてきて、ひたすら「ありがとうございませす」と繰り返している内に、小原さんが光輝いて「神、唯々感謝」の念が

浮かび、ひたすらにありがとうございませす……と唱え続けました。

「ああ、実相直視とはこのことか! 実相顕現とはこのことか!」と実感しました。

(日野市 M・A)

心に響いた宿命と使命

教化部長先生のご講話をお聞きし、「好むと好まざるにかかわらず、避けて通れない何らかの宿命があり、それが使命に変わる。そして偉大な経験になる」というお言葉が、今更ながら心に響きました。有難うございました。

(八王子市 K・K)

日々新たな気持ちで

今回は都合により三日目の先祖供養祭のみ参加させていただきました。教

化部長先生の結語「過去を越えよ、今を行かせ」のご講話(『栄える生活 365 章』(69頁))では、あらためて深い意味を感じさせていただきました。日々新たな気持ちで前進してまいります。

(国分寺市 Y・N)

先祖供養の大切さを学ぶ

今回、昨年に続き、二回目の歓迎係をお手伝いさせていただき、新しい誌友の方々ともお話しさせていただき、有意義な練成会の最終日を過ごすことが出来ました。改めて先祖供養の大切さを感じさせていただきました。

生長の家のお仲間、皆様穏やかで温かい柔らかい雰囲気、真理を勉強しておられる方で、どこか普通の人々とは違った雰囲気をお持ちだと、常に感心させられます。

昨年の感動の先祖供養の様子がよみ

がえり、嬉しい気持ちにならせていた
だきました。来年もさらに充実して練
成会のお役を努めたいと願っておりま
す。ありがとうございます。

(八王子市 M・N)

☆第二一二回感想文より

(平成30年3月12日〜14日)

疲れも吹っ飛ぶ嬉しいニュース

3月11日に生命学園の合同修了式が
大盛会に終わり、午後は生教会の役員
会でした。明日(12日)から三日間、
練成会が始まると、四日間続けて教
部だなあ、疲れそうだなあと思ってい
ましたら帰宅後「お母さん、元気？」
と次男から、めったに電話はありません
さんが久々にかかってきました。「お母
さん、Y子(嫁)に赤ちゃんが出来た
んだ」と。私はそのニュースの嬉しさ

に、手の舞い足の踏むところ知らずで、
一日の疲れなど吹っ飛んでしまい、家
にじっとしていられなくなり、結局三
日間疲れ知らずで、歓迎係をさせてい
ただきました。まさに、肉体なし・唯
心所現・心次第!

次男が結婚して15年ぶりに授かった
新しい生命。神様、ご先祖様に唯々感
謝の思いでいっぱいございます。聖使
命会に神の子赤ちゃんを入会して15年、
継続していて良かったです。本当にあ
りがとうございます。唯々感謝!感
動!でございます。

(町田市 H・S)

「浄心行」で自責の思いが消える

今月の誌友会に佐々木晴代講師が来
られ、いろいろと質問すると「浄心行
を受けたい」とすすめられました。
紙に自分の悲しい思い、辛い思い、

不安な思いを書いている内に、自分を
強く責めていることに気がつきました。
その紙が、火に焼かれ消えていく姿を
見て心が軽くなりました。そして大沢
練成主任先導で「お父さん、ありがと
うございます。お母さん、ありがとう
ございます」と大きな声で言っている
と、不思議に涙がポロポロと出て、体
から負の思いが抜けていきました。浄
心行を受けてとても楽になりました。

(町田市 Y・S)



痛みが消えた「祈り合いの神想観」

素晴らしい練成会に参加できてとても嬉しかったです。練成中、多くの皆様から暖かく迎えていただき感謝でいっぱいです。

祈り合いの神想観で祈っていただけで体がスッキリしました。肩の痛みも気がついたら治っていました。曲げ伸ばしが楽になりました。運営してくださった皆様、先生方に心より御礼申し上げます。

(東久留米市 K・K)

季節あふれるインタープリテーション

今回は一泊三日で受けさせていただきました。私の楽しみは二日目の「インタープリテーション」による日時計主義の実践の時間です。そのために一泊すると言っても過言ではありません。

絵手紙はあまり上手に描けません、自然の中で時を過ごすことはまた、草木が早くも春を感じて、それがそれぞれの個性ある新芽を出して、これから来る春を待ちきれずにかわいい芽を出していますし、花を咲かせている木もあり、足元を見ますと、小さなイヌフグリのブルーの花や、おどりこ草のピククの小さな花が咲いていました。

毎月同じ場所に行くのですが、一ヶ月経ちますと、季節の変化にびっくりいたします。また、アハ体操では私は43歳となりますます若く輝きます。

(稲城市 Y・A)

燦然と輝く未来が拓けてきた

異常気象の冬もやっと終わったかと思われる暖かい陽が戻ってきました。

全日練成会に参加でき、教化部長先生、練成主任より出講の機会を得ましたこ

と、大変光栄に存じます。また、タイトル「運命は心次第」はたくさん書籍・聖典を学ぶ機会となりました。

心・「心」・「心」と多層な、また大小の心の領域と、今我を意識する念を、今の心をどこに一致させているかで展開する日々の生活が現象展開の次第（プログラム）が異なることを知りました。

『心』が大御心、仏の大慈悲、神の無限の愛の『心』と一致することにも気がつかせていただきました。

総裁が、四無量心の神想観をバージョンアップされたことの『心』神意の展開と観ずることができました。新しい文明は地上天国の実現、仏の浄土の出現した文明だということも、久都間教化部長のご講話を通して分かり、燦然と輝く未来が拓けてきた記念すべき練成会となりました。

(東久留米市 H・K)